質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	佐藤博美	観光振興について	・スポーツ観光を進める中で泉水の整備や今後の運営をどうするか・電気自動車の充電設備はどうなったのか	町長
		ふるさと納税について	・九重町の取り組みと現状は ・今後どう取り組むか	町長
		地域交通体系について	・コミュニティバスの利用状況は・スクールバスの運行委託、今後どうする	町 長
	井 上 里 子	総合こども園の建設について	・園舎の延床面積は1,900㎡で十分か ・年齢別の保育室(教室)数及び児童館、子育て支援センターの規模は ・概算事業費(7億2千万)について変更があるのではないか ・5歳児の通園対策は	町 長教育長
2		教育・福祉・地域活性化施 設の整備事業計画について	・事業計画の見直しは・パブリックコメントを受けて正式な計画はいつ示されるのか	町 長教育長
		小規模小学校の小・小連携 教育及び小・中連携教育に ついて	・25年度からの実施状況と今後の取り組みは	教育長
3	小川克巳	集会所建設事業等の促進について	・地域コミュニティーを形成するうえで地域の集会 所は必要な施設であり、建設事業等にあたっては 地域事情を考慮してはどうか	町長
			・集会所の建設及び改築、改修事業に関しての地元 負担金等について様々な緩和策を考えるべきでは ないか	町長
	江藤一幸	町づくりについて	・首長の夢、ビジョンは・22年間の成果と課題は・今期あと2年、力を入れる政策は	町 長
4		産業の振興と政策について	・周遊バス事業の成果は ・宝泉寺交通センター改修事業の状況は ・種駒助成事業と、新規就農事業、これまでの助成 事業(銀杏、花卉、ブルーベリー、ネギ等)の成 果と見通し次の活性策は ・職員提案のあり方	町長

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁	宇者
4	江藤一幸	地域公共交通について	・地域公共交通の整理、統合の計画については、議 論はどのように行っているか	町	長
5	日野康志	プロポーザル方式(企画、 提案)について	・これまでの経過(緑陽中学校、飯田こども園)の中で課題は ・プロポーザル方式とコンペ方式の違いと活用の仕方について ・今後の大型建設事業にはどの方式を用いるのか	町	長
		ふるさと納税について	・町の取り組みと現状はどのように考えるのか・お礼等、先進地の研究は行っているか・九重町の特産品や宿泊券等で町の応援団になっていただいてはどうか	町	長
	藤 原 三 治	定住人口 1 万プロジェクト について	・第4次総合計画に「危機感を持って」と記されているが、どのように取り組み何をやってきたのか・具体的に何をやるのか	町	長
6		総合こども園計画	・建設費の抑制は考えているか ・計画の無理無駄は無いのか ・必要面積は今後の出生率を見込んでの数値なのか	町	長
		九重検定の活用について	・作成後の活用と効果はどうなっているのか・働く場所の確保、観光客の呼び込みに活用できないか・先進地の事例は調査研究しているのか	町	長
		今後の大型事業について	・5年間で行う総合計画の見直しは考えているのか	町	長
7	池部俊慈	地域振興と定住促進について	・定住促進策は(定住1万人を死守するためには)	町	長
		企業誘致、企業立地の現状 について	・企業誘致に対する取り組みの現状は ・企業立地に対する取り組みの現状は	町	長

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答到	产者
		地場産業育成策について	・地場産業育成策はあるのか	町	長
7	池部俊慈	観光振興策について	・観光振興に対する取り組みは ・観光を中心とした各業種との連携は ・町内周遊バスツアーの現状と今後の取り組みについては ・魅力ある各観光地、温泉地づくりに対する考え方は ・過去の陳情に対する検証は ・観光協会との連携については	町	長
8	佐藤明郎	日本一の田舎づくり事業について	・日本一の田舎づくり事業に関して昨年の第3回定例会(9月議会)で答弁のあった課長会での方針転換についての結果は ・実施してきた事業ごとの成果は(どのように目的に貢献したのか)・具体的提案「田舎存続プロジェクト」に変更すべきではないか・行政区担当職員制度から見えた地域の困りに対する取り組みは・地域交通体系は今後も持続可能か、地元住民の協力をいただいてはどうか	町	長
		各種計画や事業推進については町民第一主義を貫くべき	・観光が力を入れている「九州オルレ」は民有地を 利用しているが土地所有者や地元住民への協力依 頼は十分なのか ・総合こども園建設事業、通園対策や進入路整備等、 全ての条件について関係者の理解を得てから決定 すべきではなかったか ・候補地の変更後、前候補地の地元への説明を行う 等しているか	町	長

質問順	質 問 者	質問事項	質問要旨	答弁者
		県道飯田高原中村線につい いて	・平成17年の災害二ヶ所の復旧について、その後 の状況は	町 長
9	大津留敏加	産業振興について	 ・企業誘致について ・九重町のうるち米の栽培と販売について、品種、栽培の指導はどうしているか ・町内で周年取り組みができる地産地消の農産物の品種はどのくらいあるか ・町は農産物の地産地消を呼びかけているが、成果と今後は、また農協との関連と取り組みは ・農業、観光、商業、給食センターの一体化の地産地消の取り組みをしているか、また今後の具体策はあるか ・九重夢周遊バスの利用客に農作業と収穫体験の取り組みはできないか 	町長

以上 9 人